

キャラクター名  
フレッド・アルナジム

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー サラマンダー	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	歩く核兵器
オプション		年齢	32	性別	男
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	33 %
出自	天涯孤独	経験	死と再生	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	3	1	0			4	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	1	0	0			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:UGN幹部	
アクセサリ	
携帯電話	
思い出の一品	
コネ:手配師	
応急手当キット	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
D:復讐者	P	N		
OR:都築京香	P 執着	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先陣の火	2	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: 【行動値】+[LV×5]。1シーン1回								
赫き剣	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 白兵武器を作成・装備する。使用時に [LV×2] のHP消費。攻撃力+ [消費したHP] +8								
破壊の血	2	2	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果: ≪赫き剣≫と組み合わせ使用。作成する武器の攻撃力+ [LV×3]、ガード値+5。HP-2点								
終末の炎	5	2	マイナー	至近	自身	自動	80↑	
効果: [LV×5] 点までの任意のHPを消費する。そのメインプロセスの間、攻撃力+ [消費したHP] する。								
渴きの主	5	4	Xジェー	至近	単体	対決	-	
効果: <白兵>/命中/装甲無視、HPを [LV×4] 回復								
コソトトレイト:ブラム=ストーカー	2	2	Xジェー	-	-	-	-	
効果: シンドローム/CR値-LV								
ブラッドバーン	5	4	Xジェー	-	-	対決	80↑	
効果: シンドローム/攻撃力+ [LV×4]、HP-5点								
不死身の炎	3	1d10	セット	至近	自身	自動	80↑	
効果: 最大HPと現在のHPを+ [LV×10] する。シナリオ1回								
フレイムタン	1	2	Xジェー	視界	-	対決	-	
効果: 攻撃の射程を視界に変更する。攻撃力を- [5-LV(最大0)]								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

フレッド・アルナジム

中東の紛争地域のスラムで生まれ、同年代の子供達とコミュニティを作り生活していた。その子供達はオーヴァードの割合が異常に高く、誰もが何かしらの能力を持っていた。中でもフレッドは類希な氷の使い手で、周囲から一目置かれる存在だった。そんな中、核実験という名目で政府がそのスラムに水素爆弾を投下し、全てを焼き払った。

オーヴァードの中でも特に生命力が高かったフレッドは核の炎の中で崩壊と再生を繰り返しながら何とか生き永らえることに成功。しかし、核に晒されながら幾度となく再生を繰り返した影響でレネゲイドウイルスに変異が発生し、まったく未知のシンドロームに変化してしまった。それどころか、肉体の構造すらモヒトのものではなくなくなってしまっている。体内に核融合炉のようなものを備えるソレはヒトの形をした恒星のようである。

常に体から微弱な放射線を放出しているが、放射性物質すらもレネゲイドウイルスの影響で変質しており、半減期が極端に短くなっているため、環境への悪影響は「ほとんど」無い。元々持っていた氷の能力は核融合の制御にすべてのリソースを割いている為、製氷はおろか冷気を出すことすらもままならなくなっている。

戦闘は核エネルギーを剣の形に収束させ、それで戦うというスタイル。1億2千万度という規格外の温度は、あらゆるものを融解を通り越して昇華させるため生半可な防御は意味を成さない。更に、戦闘時は核融合が活発化し、放射線の放出量が上昇する為、それでもダメージを与えることが出来る。しかし、その戦闘スタイルの都合上、周囲の環境への影響が懸念され、余程の事が無い限り能力の全力使用は禁止されている。

水素爆弾で全てを失ったフレッドは唐突に投下された水素爆弾に疑問を感じ、傭兵として活動しながら情報を集めることにした。9年にも及び傭兵活動で仇敵の居場所を掴んだフレッドは、その仇敵の居場所ー日本に飛び、自らUGNに入り仇敵を討つ機会をじっと待っている。その間の活動が上層部に認められ、今では支部長の椅子に座っているが、彼にとっては些細なことだ。UGNに入って暫くは、その能力や無愛想な態度も相まってかなりの人から避けられていたが、今では「怖い信頼出来る上司」として多くの部下から慕われている。しかしそれでも彼を疎ましく思う人間は一定数居るようだ。